

昨年の初夏 朝、目が覚めると窓から朝日が差し込んでいて「今日はかなりの良い天候になるぞ」 と思い起床。 朝食を早々に済ませ裏山の展望台を目指す事としました。

自宅は標高約 1,400m、展望台の標高は約 1,700mで 300mの標高差です。 ハイキングの標準歩行速度は標高 100mを上がるのに約 30 分 つまり 1.5 時間が目安ですが、大変歩きやすい道ですので普段は、小一時間で到着します。 スカイランド出発ですと 100m追加されますので+30 分が必要ですが、朝気持ちの良い時間に出かけるとあまり気にならないと思います。

まずは清水高原ハイキングコースの入り口までは舗装路＝自動車を歩きますが、結構な勾配がありノロノロと行き体調を整えます。 ハイキングコース入口からは一般的な山道になりますが、良く整備されていて歩き易いコースです。 歩いていると右側は広葉樹を含んだ雑木林ですが、左側はカラマツの林で戦後の植林の歴史を感じますね。 ところで清水高原へは 2006 年からの付き合いですが、春の山菜、秋のキノコを勉強中で林道、山道を歩きまわっています。 今夏は自宅庭でのコーヒーをお楽しみ下さい。 趣味はスキー、山歩きで山小屋をベースに夏、冬とも清水高原周辺をノソノソしています。

閑話休題； 山道を少し急ぎましょうか。 山道は基本的にかなり緩やかな勾配でどなたでも歩けると思いますが、20m程の急こう配が 3 か所ありこの場所は階段が付いています。 ゆっくり行きましょう。 唐沢からの合流が右から上がってくると展望台はもうすぐそこです。 ここからは息が上がらないようさらにゆっくり行きましょう。 この辺はあまり言わないようにしていますが、コシアブラのあまり大きくない木が結構ありますが、最近枝も折られて収穫できなくなりました。 愚痴をこぼさず最後の登りで展望台に到着です。

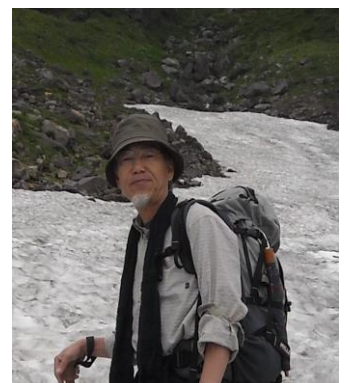
朝食時に用意してきた おにぎり+ポットに詰めてきたコーヒーで 2 度目の朝ごはんです。 目の前には若干遠いですが、北アルプス、左から西穂高～槍ヶ岳までの雄大な景色が独り占めです。 写真ではかなり小さく見えますが、肉眼では迫力がありますよ。 ベンチもありゆっくりできますし、しばし アルプスをオカズに朝ごはんを楽しみませてもらいましょう。 大分時間も過ぎました。 そろそろ下山しましょうかね。

季節が良ければ下山中、山菜、キノコが取れば良い山歩きになりますね。

初夏の ある日の報告でした。

裏山からの北アルプス

追伸 写真の解像度とピントが甘いのはデジカメの初期型で画素数が少ないのと望遠で手振れしている為と思われる。 今季から機能を上げたカメラを入手しました。 雪が解けたら最情報に更新したいと思います。



作者：鳥海山の雪渓にて

